

### 主な内容

意識のない人に遭遇したら	2面
災害時の備えを確認しましょう	ほか 3面
ふるさと最前線	ほか 8面

発行／浦安市  
 所在／〒279-8501 千葉県浦安市  
 猫実一丁目1番1号  
 編集／企画部広聴広報課  
 ☎047・351・1111(代表)  
<https://www.city.urayasu.lg.jp>

各記事に掲載しているIDを市ホームページの「広報ページID検索」に入力すると、該当のページが出ます。これにより、記事を探す手間を省けます

## 大切な命を守るために

毎年9月9日は救急の日です。応急手当ての方法を知っておくことで、あなたの目の前で倒れた人がいても助けることができるかもしれません。



### 救急フェア ID 1010935

**時** 9月8日(日)午前11時～午後3時  
**所** ニューコースト新浦安(明海4-1-1)  
**内容** ●心肺蘇生法の実演・指導  
 ●救急車両・消防車両の展示  
 ●感染防止衣の試着  
 ●高洲中学校吹奏楽部の演奏  
 [時] 午前11時～11時30分  
 ※申込不要、直接会場へ  
**問** 消防本部警防課 ☎304・0145



## 土のうステーションを活用ください



仲秋の季語にもなっている二百十日あたりは、台風などの自然災害が多いと言われています。

地盤の低い浦安の歴史は水害との戦いの歴史



富岡第3児童公園に設置された土のうステーション

でもあり、近年、台風の大型化やゲリラ豪雨などによって全国各地で水害が頻発している中、「水害から市民とまちを守る」ことは現在の浦安市においても重要な課題です。

これまで、国や県と連携し、護岸のかさ上げ、排水機場の維持管理、雨水貯留管の整備など、市全体を考えた施策、事業を進めてきていますが、各地区の状況を考慮しきめ細かく身近な備えの構築も進めていく必要があります。

こうしたことから、住宅の浸水被害の防止と軽減を図るために、これまでの道路冠水などの状況を考慮し、令和6年度より公民館7カ所、消防施設3カ所、公園1カ所の計11カ所に、それぞれ100袋を格納している「土のうステーション」を設置しました。

土のうステーションからの「土のう」の取り

出しは、1世帯あたり1回10袋(1.8m分)を上限とし24時間いつでも行えますが、取り出し、運搬は市民の皆さん自らに行っていただくこととなります。土のうは繰り返し利用できますので、返却せずにご家庭で風通しのよい場所で保管していただき、次の雨への備えとしてください。

市では、1時間あたり雨量60mmに対応できることを目指し、ハード面での対策を進めますが、さまざまな角度から検討しソフト面での対策も併せて進めてまいります。

市民の皆さんには、道路冠水の原因となる集水ますの落ち葉の清掃など、身近な対策へのご協力をお願いいたします。

浦安市長 内田 悦嗣

# 意識のない人に遭遇したら

倒れている人を発見したら、救急車が到着するまでの間に応急手当てをすることで、けがや病気の悪化を防ぐことができるかもしれません。

中でも、心臓と呼吸が止まってしまった心肺停止状態では、命が助かる可能性は時間の経過とともに急激に下がります。素早く応急手当てを行い、救急隊に命のバトンをつなぎましょう。

## 1 安全確保

倒れている人を発見した場合、救助の前に、周囲を確認して自分の安全を確保してください。事故などの際は火災が発生することもあります。

## 2 傷病者へ呼びかけて意識の確認

ID 1029669

傷病者へ声をかけたり、肩をたたいても何らかの応答やしぐさがない場合は、意識がありません。大きな声で協力してくれる人を集めましょう。協力者に119番通報とAEDを持ってきてもらうよう依頼してください。依頼するときは、「誰か」ではなく「あなた」と指名してお願いしてみましょう。

AEDは、公共施設や学校、自治会集会所、交番、駅や一部のコンビニエンスストアなどに設置されています。市が設置しているAEDの場所は、市ホームページをご覧ください。

## 3 呼吸の確認と胸骨圧迫

胸と腹部の動きを見て、ふだんどおりの呼吸があるか確認します。呼吸がない、またはしゃくりあげるような異常な呼吸をしている場合はすぐに胸骨圧迫をしてください。両手を重ね、胸の真ん中を強く、速く、絶え間なく圧迫します。

**強** < : 胸が約5 cm沈むように(乳児・小児の場合は胸の厚さの約3分の1が目安)

**速** < : 1分間あたり、100~120回のテンポで

**絶え間なく** : 救急隊が到着し、指示を受けるまで中断せずに継続してください。胸骨圧迫を続けていると疲れてきますので、1~2分を目安にほかの人と交代するようにしてください

傷病者が動き出したり、声を出したりした場合は呼吸の確認を行い、ふだんどおりの呼吸ができていようであれば胸骨圧迫を中止し、安静にして救急隊の到着を待ってください。



## 4 AEDの使用

AEDの電源を入れると、音声ガイドが流れます。ガイドに従い、電極パッドを胸に貼ってください。傷病者から離れるよう音声ガイドが流れるので、指示に従ってください。「ショックが必要です」「ショックボタンを押してください」といった音声ガイドが流れたら、誰も傷病者に触っていないことを確認し、ショックボタンを押します。電気ショックを実施したら胸骨圧迫を再開し、救急隊の到着を待ちます。

救急隊が到着すると、胸骨圧迫を交代します。救急隊に引き継ぐまでは胸骨圧迫とAEDの手順を繰り返してください。また、AEDの電源は切らず、電極パッドも貼ったままにして、救急隊に実施した応急手当ての内容などを説明してください。

### 119番通報するときのポイント・注意点

119番通報すると、指令センターにつながり、救急車・消防車の出動に必要なことを順番に質問されます。目の前で事故や急病人が発生していると気が動転してしまうかもしれませんが、慌てず落ち着いて、指令員の質問にお答えください。

指令センターから聞かれる内容は以下のようなものが代表的です

- 救急か火事か
- 救急車が必要な場所  
住所がわからない場合は建物や交差点など目標となるものを教えてください。また、大きなビルやマンションなどの場合は、建物の名前や何階の何号室かもはっきりと伝えてください。  
【例】「浦安市猫実一丁目1番1号の浦安市役所の3階です」「日の出公民館前の交差点です」
- 今、どんな状態か  
けがや病気などの状態を教えてください。事故が発生した場合は、原因や傷病者の人数なども伝えてください。
- 通報した人の名前と電話番号  
通報を終えて電話を切ったあとも、場所や傷病者の状態の確認などで電話をかける場合があります。救急車が到着するまでは電話に出られるようにしておいてください。

### 救急車を呼ぶか迷ったら

#### 救急安心電話相談

☎ #7119

- 月~土曜日.....午後6時~翌日午前8時
  - 日曜日、祝日、年末年始.....午前9時~翌日午前8時
- 具合が悪くなり、医療機関を受診するか・救急車を呼ぶか迷ったときにご利用ください。原則として、看護師が相談に応じます。

#### こども急病電話相談

☎ #8000

- 午後7時~翌日午前8時
- 急な発熱など、子どもの急病時に相談することができます。

#### けんこうUダイヤル24

☎ 0120・24・9250

- 24時間・年中無休
- 市内在住・在勤の方、市内に滞在している方がけがや急な病気などのときに、医療機関を受診するべきかの相談や、受診可能な医療機関の案内を受けることができます。  
また、救急でない介護や出産・育児に関する相談もできます。

## 救命講習

市では、応急手当ての胸骨圧迫やAEDの使用法、大量に出血したときの止血法などの講習会を行っています。

ID 1043060

時・内容	▶10月10日(休)午前9時~正午、27日(日)午前9時~11時...成人に対する救命講習(27日(日)は実技のみ) ▶10月13日(日)午前9時~11時.....乳児・小児に対する救命講習(実技のみ)
所	消防本部
対象	市内在住・在勤・在学の中学生以上の方、先着各12人
申込	9月2日(月)午前9時から、ちば電子申請サービス <a href="https://apply.e-tumo.jp/city-urayasu-chiba-u/">https://apply.e-tumo.jp/city-urayasu-chiba-u/</a> へ ※インターネットでの申し込みができない方は、お問い合わせください。最少催行人数4人
問	消防本部警防課 ☎304・0145